

整形外科専門医研修ネットワークプログラム (聖隷浜松病院)

1 はじめに

日本は超高齢化社会となり寿命の延伸より健康寿命の延伸が注目されるようになりました。静岡県でも人口の高齢化が重要な課題となっています。健康寿命の大敵である「寝たきり（要介護）」原因の従来は脳卒中が一位でしたが、近年では骨折、関節症、脊椎疾患などによる運動器障害が第一位となっています。整形外科は運動器を治療する診療科で今後、社会的ニードと責任が益々高まるでしょう。整形外科は部位により上肢、下肢、せぼねなどの専門分野があり、さらに外傷、スポーツ、腫瘍、小児などの多くの分野を擁しています。当院整形外科の年間手術件数は本県で最も多く、当プログラムでは多岐にわたる整形外科の専門分野を当院の研修を中心に4年間で修得できます。



プログラム責任者 聖隷浜松病院 整形外科部長 佐々木 寛二

2 目的

当プログラムの目的は

- (1) 全国レベルで活躍できる整形外科専門医を静岡県で養成すること
- (2) 静岡県民に高いレベルの治療を安心して提供できる整形外科医を養成すること

3 目標

当プログラムは日本整形外科学会専門医制度に基づいて行い、研修4年目に日本整形外科専門医受験資格が得られる。

修得すべき領域と単位（1か月1単位）の詳細は以下の通りとする。

a: 脊椎・脊髄	6 単位
b: 上肢・手	6 単位
c: 下肢	6 単位
d: 外傷	6 単位
e: リウマチ	3 単位
f: リハビリテーション	3 単位
g: スポーツ	3 単位
h: 地域医療	3 単位
i: 小児	2 単位
j: 腫瘍	2 単位
k: <u>流動単位</u>	<u>5 単位</u>
計	45 単位

4 特徴

当プログラムの研修期間は45か月である。研修の前半は聖隷浜松病院整形外科の中でローテーションして整形外科全分野を経験し、後半では希望するサブスペシャリティーに合わせた県内外の病院も含めた特徴ある研修を行う。

5 研修カリキュラム

- (1) 研修期間は45か月
- (2) 研修期間中に最低6か月間の大学研修を行うこと
- (3) 地域医療研修として最低3か月間の大学病院以外の連携病院での研修を行うこと

6 研修例

	1年次				2年次				3年次				4年次		
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
1	当院				当院				大学		※地域研修含め当院or連携病院より自由選択				
2	当院				当院				※		大学		※		
3	当院				当院				※				大学		※
4	当院				当院				三重大学				※		

7 研修病院群

聖隷浜松病院、浜松医科大学医学部附属病院、新潟大学医学部総合病院、琉球大学医学部附属病院、東京慈恵会医科大学附属病院、三重大学医学部附属病院、群馬大学医学部附属病院、東京医療センター、浜松市リハビリテーション病院、善衆会病院、船橋整形外科病院、羊ヶ丘病院、えにわ病院、湘南平塚病院、湘南鎌倉総合病院、浜名病院、近森病院、熊本整形外科病院

8 研修期間

45か月

9 専攻医受入数

3名

10 問い合わせ先

聖隷浜松病院 人材育成センター E-mail: hm-kenshu@sis.seirei.or.jp
TEL 053-474-2261 FAX 053-474-2262